

令和3年度北海道訓練センター第3回実動対抗演習等の概要について

1 目 的

戦車部隊及び野戦特科部隊を含む諸職種協同の普通科連隊等に対し、実動対抗演習の場を設定し、指揮幕僚活動の定性的な評価及び戦闘の客観的・計数的な評価により、諸職種協同等に必要な練度の向上を図る。

2 実施要領〈矢臼別演習場関係〉

(1) 準備訓練【第6師団】

ア. 期 間 令和3年8月3日（火）～8月11日（水）

イ. 担任官 東北方面総監 はらだ 原田 ともふさ 智総

ウ. 内 容 155mm 榴弾砲（10門）実弾射撃訓練

エ. 人 員 約170名

(2) 実動対抗演習【第6師団、第5旅団】

ア. 期 間 令和3年8月20日（金）～8月25日（水）

イ. 担任官 教育訓練研究本部長 たなか 田中 しげのぶ 重伸

ウ. 内 容 訓練評価支援隊が訓練を統制し、両師旅団が実動対抗演習を行います。

エ. 人 員 第6師団 約1000名、第5旅団 約500名
訓練評価支援隊 約250名

オ. 装 備 10式戦車、90式戦車、155mm 榴弾砲、軽装甲機動車 等
ヘリコプター（AH-1S、UH-1J）

※これらの内容は計画時点のものであり、今後変更される場合があります。

3 特 色

北海道の良好な訓練基盤の活用

実相に近い作戦環境下での諸職種協同による連隊規模での実動対抗演習

4 問合せ先 陸上幕僚監部広報室 (TEL03-3268-3111 内線 40083)